

市町村を越えたつながりづくりを

～大阪府市町村ボランティア連絡会の取り組み～

大阪府市町村ボランティア連絡会(以下、府ボラ連)は、府内で活動するボランティア連絡会(以下、ボラ連)が集う連絡会です。
令和6年3月末時点で30連絡会が参加しており、結成28年目を迎えます。
ボランティア活動の発展と地域福祉の向上をめざし相互の交流や情報交換などを行っています。今回は、2月19日に実施した研修交流会のようすをお届けします。

府ボラ連では、総会や代表者会議に加えて年2回、研修や交流の場を設けています。

その内の1つである研修交流会は会員同士の情報交換や交流を目的に開催しており、コロナ前まではボランティア団体による活動発表、ブース出展体験・展示コーナーを実施してきました。コロナ禍で2年間中止を余儀なくされましたが、昨年度から再開。今年度はコロナ前の形式で実施しました。企画・運営の中心は役員が担っており、それを事務局がサポートしています。

活動発表では4団体が登壇し、日頃のボランティア活動報告を中心に、事業を開始した経緯や工夫、課題などについて発表しました。フレイル予防のための口コモ体操の体験や、紙芝居ボランティア団体による実演では、会場全体が一体となる場面もみられました。

体験・展示コーナーには6団体が出展し、点字体験や作品の展示など、創意工夫を凝らしたブースが並びました。

また各ボラ連や社協で作成するチラシの掲示コーナーを設け、「いいな」と感じたチラシに投票する企画を実施。上位3団体には役員から表彰状が贈与されました。

研修交流会は、発表者や出展者の思いや工夫を知り、今後の活動のヒントを得る機会になるとともに、参集できなかったり交流の大切さを改めて認識する機会になりました。

参加者からは、「他市町村の活動を参考にしたい」「今後も交流の機会をつくってほしい」などの声がありました。ボランティア団体が高齢化や担い手不足といった課題を抱える中で、府ボラ連では市町村を越えたボラ連同士の交流の場を作ることで、よりよい活動につながるような企画・運営に今後も尽力していきます。

府ボラ連について
知りたい方はコチラ!!



体験・展示コーナー



出展作品の紹介を通して会員同士の交流が生まれます♪



当日のようすをお届けします♪

動画はこちら!



▲(株)ユナイテッド・トゥモロー尾関 栄二氏よりチラシデザインへのコメントをいただきました。

活動発表



多分野にわたる活動の発表のようす